

Sun オリーブホームページ専門職向け情報共有サービス利用規約

第1条（本規約の適用範囲）

「Sun オリーブホームページ専門職向け情報共有サービス」（以下「本サービス」といいます）は、日南市長寿課高齢者あんしん係（以下「運営管理者」といいます）が運営管理しています。以下の利用規約（以下「本規約」といいます）は、本サービスをご利用の際の条件を定めたもので、本サービスを利用するすべての行政機関、医療機関、介護事業所その他の施設等（以下「利用施設」といいます）に適用されます。利用施設は、本規約の内容を確認し、同意の上で本サービスを利用するものとします。

第2条（規約の変更）

運営管理者は、利用施設の承諾を要することなく、本規約を追加・修正・変更できるものとします。この場合、運営管理者は、本サービス画面上に掲載する方法等により、当該変更の旨を利用施設に通知するものとします。 2. 利用施設は、前項により本規約の改訂が行われた場合には、改訂後の本規約を遵守することをあらかじめ承諾するものとします。

第3条（本サービスの種類と内容）

本サービスは、日南市及び周辺地域内における地域包括ケアシステムに関連する情報共有サービスです。本サービスでは以下の各号の情報を共有することが可能です。

- （1）ショートステイ空き情報
- （2）デイサービス空き情報
- （3）入所施設空き情報
- （4）災害時緊急データベース情報

2. 本サービスは、インターネットを介して Web ブラウザ上で動作することができます。

第4条（サービスの変更、中止等）

運営管理者は、本サービスの内容を任意に変更すること、および予告無しに本サービスを一時停止もしくは完全に終了することができるものとします。

2. 運営管理者は、これにより利用施設に生じたいかなる損害についても、一切責任を負わないものとします。

第5条（利用資格）

利用施設は、本規約を承諾の上、運営管理者所定の「利用申請書」を提出し、運営管理者の承認を受けることにより、本サービスを利用することができます。

2. 運営管理者は、利用施設に対して ID、パスワードを発行することができます。

3. 運営管理者は、利用施設が本規約を遵守していないと判断した場合、利用施設に事前に

通知することなく、当該利用施設に対する本サービスの停止を行うことができるものとします。

第6条（ID・パスワードの管理責任）

利用施設は、運営管理者から発行された ID およびパスワードを自己の責任において適切に管理するものとします。

2. ID およびパスワードを第三者に譲渡、貸与、共有してはなりません。
3. ID およびパスワードを用いて本サービスにアクセスした行為は、当該 ID を付与された利用施設による行為とみなします。
4. ID およびパスワードの紛失、盗難、不正使用等が判明した場合、利用施設は直ちに運営管理者に通知しなければなりません。

第7条（遵守条項）

利用施設は、以下の各号を遵守の上、本サービスを利用しなければなりません。

- （1）本サービスにおいて提供された情報はあくまで参考資料として使用し、実際の施設紹介等に際しては、必ず各施設の担当窓口で電話等で確認しなければなりません。
- （2）本サービスにおいて空欄となっている項目については、直接各施設の担当窓口で電話等で確認しなければなりません。
- （3）本サービスの利用に必要な ID、パスワードは、適切に管理しなければなりません。
- （4）本サービスから得た情報は、利用施設内での利用の範囲において、印刷して利用することができます。
- （5）本サービスから得た情報は、紙に出力した印刷物等も含めて、適切に管理しなければなりません。
- （6）本サービスの利用は、相談業務を行う部署及び担当者の範囲に限られるものとします。
- （7）休止施設、新規施設等の情報に気づいた場合は、運営管理者に報告しなければなりません。
- （8）内容の変更や誤りに気づいた場合は、運営管理者に報告しなければなりません。
- （9）その他、本サービスに関する問い合わせは、運営管理者に行わなければなりません。

第8条（禁止条項）

利用施設は、本サービスの利用において以下に定める行為を行ってはならないものとします。

- （1）本サービスから得られるすべての情報について、本サービス上で明示的に許諾されている場合を除き、その全部または一部を複製、抽出、加工、改変、送信可能化等、二次利用する行為、または公衆送信、再使用許諾等を行い、第三者に利用させる行為。
- （2）他の利用施設、第三者または運営管理者の権利（財産権、プライバシー、肖像権、名

誉、信用を含むがこれに限られません）を侵害する、または侵害するおそれのある内容を含む行為。

（３）他の利用施設、第三者または運営管理者の知的財産権等（著作権、商標権を含むがこれに限られません）を侵害する、または侵害するおそれのある行為。

（４）他の利用施設、第三者または運営管理者に不利益および損害を与える行為、またはそれらのおそれのある行為。

（５）公序良俗に反する行為もしくはそのおそれのある行為、および公序良俗に反する情報を他の利用施設もしくは第三者に提供する行為。

（６）犯罪的行為もしくは犯罪的行為に結びつく行為、またはそのおそれのある行為。

（７）事実反する、または事実反する可能性のある情報を提供する行為。

（８）選挙期間中であるか否かを問わず、選挙運動またはこれに類似する行為。

（９）運営管理者の承認なく本サービスを通じ、もしくは本サービスに関連して営利を目的とする行為、またはその準備を目的とした行為。

（１０）本サービスの運営を妨げる行為。

（１１）本サービスの信用を毀損する行為。

（１２）コンピュータウイルス等有害なプログラムを、本サービスを通じて、または本サービスに関連して使用し、もしくは頒布する行為。

（１３）違法性を有する、または違法性を有するおそれのある行為。

（１４）その他、運営管理者が不適切と判断する行為。

第９条（著作権等）

本サービスを構成するすべてのプログラム、ソフトウェア、地図データ、デザイン、画面情報、商標、ロゴ等に関する知的財産権（著作権・商標権を含むがこれに限られません）その他の権利は、運営管理者もしくは運営管理者にその使用を許諾した者に帰属します。

第１０条（個人情報の取扱い）

運営管理者は、本サービスの提供にあたり取得した利用施設の担当者等の個人情報について、個人情報保護法その他関係法令を遵守し、適切に取り扱います。

２．運営管理者は、取得した個人情報を、本サービスの運営・管理の目的に限り利用するものとし、法令に基づく場合を除き、利用施設の同意なく第三者に提供しません。

３．運営管理者は、個人情報の漏えい、滅失または毀損の防止に努め、必要かつ適切な安全管理措置を講じます。

第１１条（免責事項）

運営管理者は、本サービスにおける情報の正確性・完全性・特定の目的に対する適合性、または本サービスのコンピュータ、携帯端末その他の情報端末上での正常動作性もしくは機

能性を含め、本サービスについていかなる保証もしないものとします。

2. 運営管理者は、その理由の如何を問わず、本サービスを利用したことにより発生したいかなる損害についても、一切の責任を負わないものとします。

第12条（準拠法および管轄）

本規約の準拠法は日本法とし、本規約に関する紛争については、宮崎地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

附則

この規約は、令和7年10月9日から施行する。